

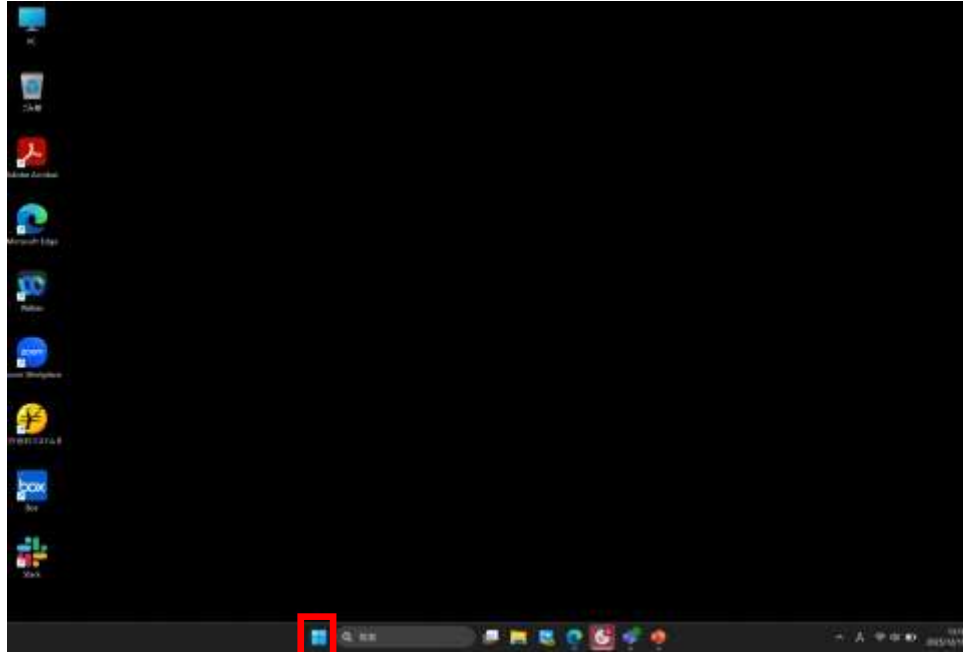
令和8年1月28日(水)  
GIGA StuDX推進チーム プチ学習会

# 【端末機能】知りたい！アクセシビリティ機能 【Windows端末編】 #学びやすさ

※資料に掲載の操作画面は令和8年1月28日時点のものです。  
更新により、仕様や表示等が変更になる場合がございます。

# 本日は、Windows端末で行います

- ✓ **Windowsマーク**があるかを確認ください



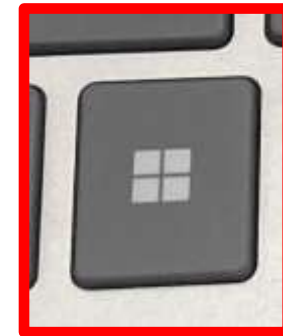
画面（ホーム画面）※Windows11



スタートボタン



キーボード



Windowsキー

➤ **Windows11端末**で説明します。

# Windowsのアクセシビリティ機能

すべての多様な人々が、端末を快適に、便利に活用し、それぞれの可能性を最大限に引き出すためのWindows端末を使いやすくする機能



## 見ること

全盲でコンピューターの画面を全く見ることができない、弱視で画面が見づらい、一部分しか見ることができない、画面に表示されている色の区別がしにくいなど、見ることに困難がある場合、画面の表示を変更したり、音声や指など視覚以外の方法で、コンピューターの情報を得ることができます。

## 聞くこと

聞こえにくい、全く聞こえないという場合、コンピューターのサウンド機能を設定することができます。

## 身体を動かすこと

腕などの障碍(しょうがい)や怪我により、標準のキーボードやマウスを使用することが困難な場合、困難にあわせたキーボードやマウス、スイッチなどの機器や音声を使って、コンピューターを操作することができます。

## 認識すること

集中を阻害する要素を減らしたり、デスクトップの整理をすることで、より集中しやすい環境をWindowsで作ることができます。

Windows 11 / Windows 10

## 見ること

全盲でコンピューターの画面を全く見ることができない、弱視で画面が見づらい、一部分しか見ることができない、画面に表示されている色の区別がしにくいなど、見ることに困難がある場合、画面の表示を変更したり、音声や指など視覚以外の方法で、コンピューターの情報を得ることができます。

### ナレーター

画面の情報を読み上げる

ナレーターはWindowsやアプリなどの画面情報を

### 点字ディスプレイ

スクリーンリーダーで点字ディスプレイを使用する

使いやすいアプリケーションを作成する

アクセシビリティのための開発

### 拡大鏡

画面の一部分や全体を拡大する

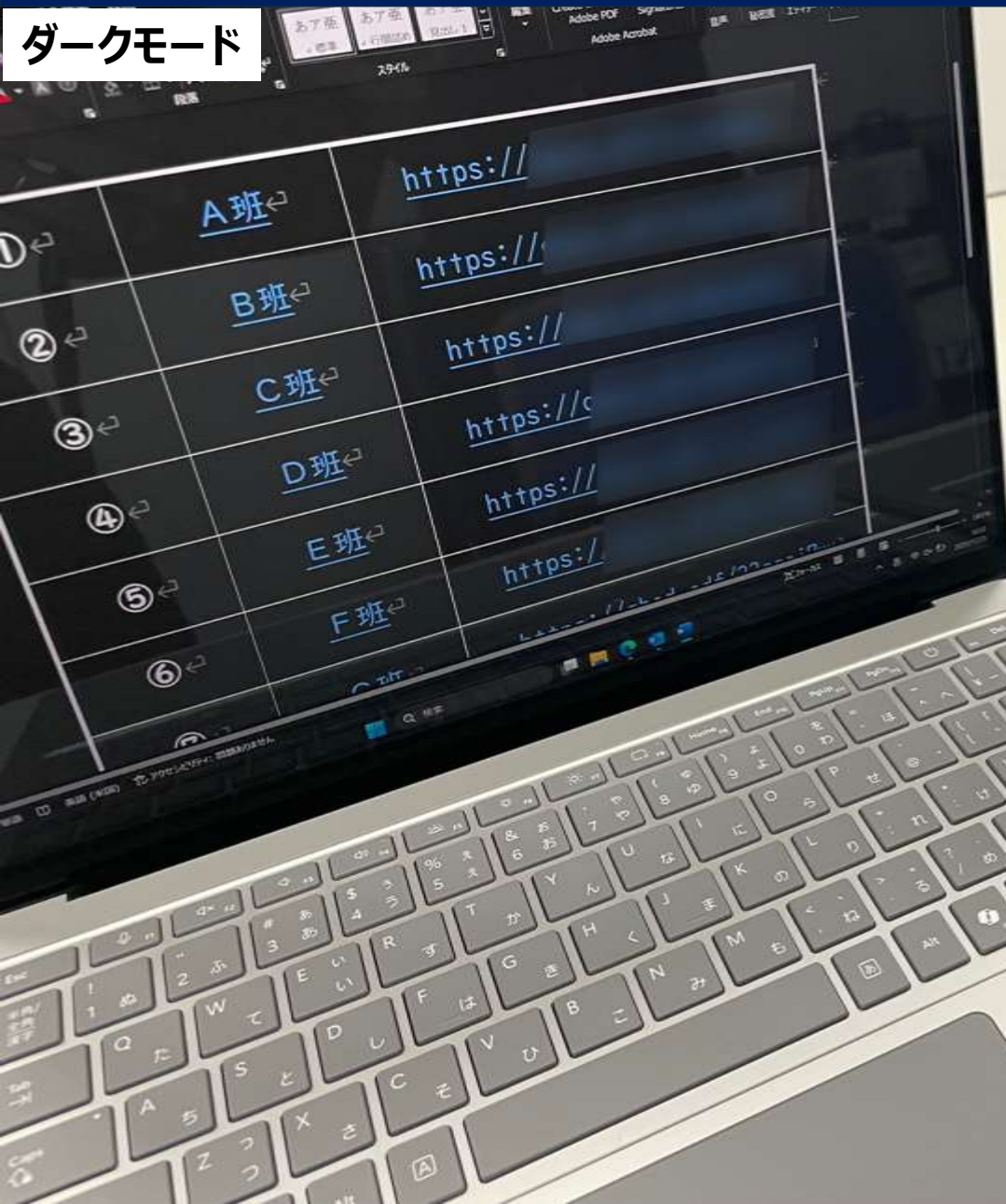
画面全体を拡大したり、一部分を強調して見ると

【出典】Microsoft、公式ウェブサイト「Windowsのアクセシビリティ機能」

<https://www.microsoft.com/ja-jp/enable/products/windows-default> (2026月1月26日閲覧)

# アクセシビリティ機能を設定した一場面

ダークモード



ライトモード



# 本日の内容

## ● 操作体験

- ① マウスポインター／システムの文字の大きさ
- ② ライトモード／ダークモード
- ③ 字幕表示
- ④ 読み上げ機能（ブラウザ）

## ● 紹介

- ⑤ カラーフィルター
- ⑥ 拡大鏡
- ⑦ 音声入力

# 機能の操作体験

# 設定→アクセシビリティ

※windows10では、「簡単設定」と表記。



# ①マウスポインターの大きさ・色

マウスポインター（カーソル）の  
大きさや色を変更する



マウスポインターの色や大きさを  
自分が見やすいように変更する

# ①マウスポインターの大きさ・色

※操作画面は、令和8年1月28日（水）現在のものです。

設定  
(P.6参照)



①「アクセシビリティ」をクリック

①→②→③→④色を選択  
①→②→⑤サイズを調整



②「マウスポインターとタッチ」をクリック



# ①テキストカーソル（テキストインジケーター）※

※入力位置の目印を強調するもの

## 文字の入力位置（テキストカーソル） を目立たせる

設定例

「見る」→「授業」→「見られる」のサイクルを大  
どのように端末を活用した授業を展開すればよい  
であった。ここでは「見る」ことの重要性を感じた  
校として授業を見ていただく機会も増えた。そこ  
で授業のねらいや活動が明確となり、授業力が向  
受けた研修の内容は全員で共有した。校内の教師  
きしたことは必ず自分のクラスで実践する。実践した授業はできる限り見てもらう。「見る」  
→「授業」→「見られる」のサイクルを繰り返していくことで、自ずと授業力は向上して  
いった。⇐

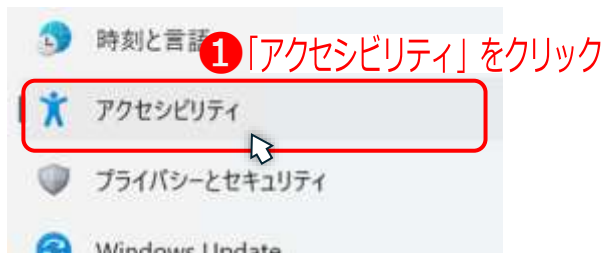
機会も増えた。そ  
となり、授業力が  
共有した。校内の教

テキストカーソルの位置を見つけやすくする

# ①テキストカーソル（テキストインジケータ）

※操作画面は、令和8年1月28日（水）現在のものです。

設定  
(P.6参照)



## アクセシビリティ > テキスト カーソル

### テキスト カーソル インジケータのプレビュー

テキスト カーソル インジケータを使用して、テキスト カーソルをテキストの渦において目立たせることができます。次に示すのが、変更のプレビュー。

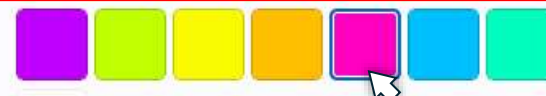
3 クリックしてオンにする

テキスト カーソル インジケータ オン

サイズ

4 「サイズ」と「色」の変更

おすすめの色



+ 別の色を選択

テキスト カーソルの太さ

テキスト カーソルの太さ

こちら 変更のプレビュー。

|Ab テキスト カーソルの太さ |Ab

# ① システムの文字の大きさ

## Windows端末自体やアプリの文字の大きさを調整する

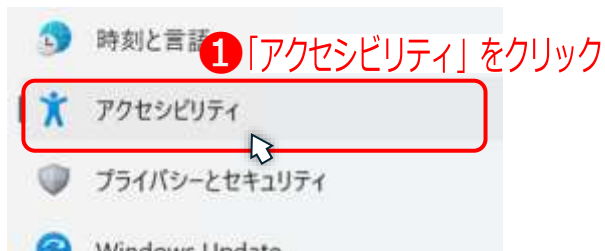


**アプリなどの文字の大きさを調整できる**

# ① システムの文字の大きさ

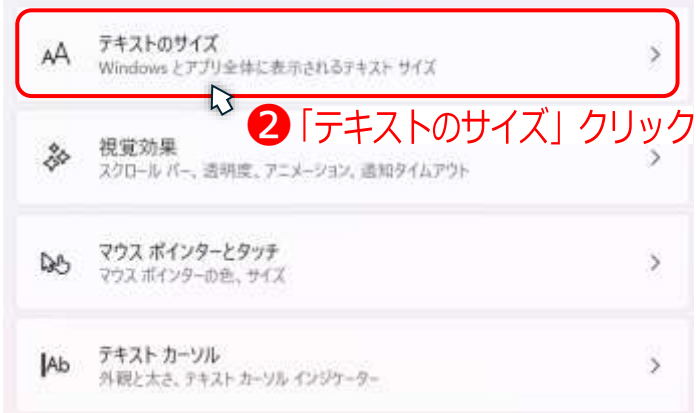
※操作画面は、令和8年1月28日（水）現在のものです。

設定  
(P.6参照)



## アクセシビリティ

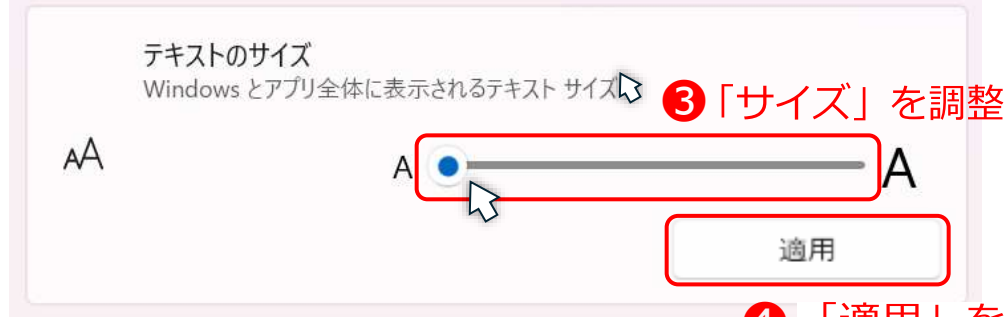
視覚



## テキストサイズのプレビュー

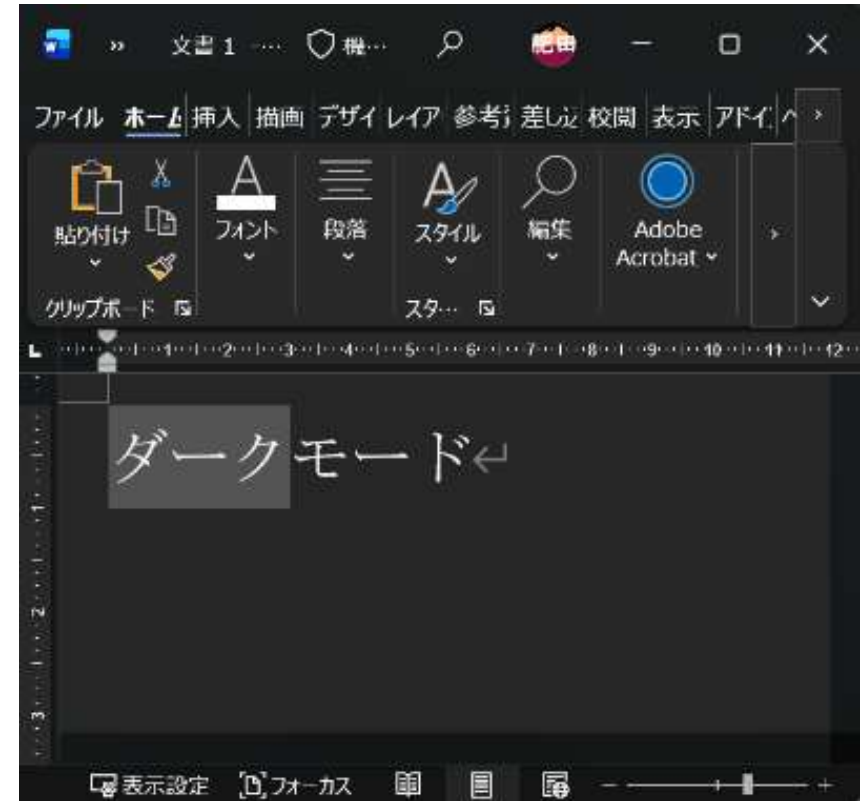
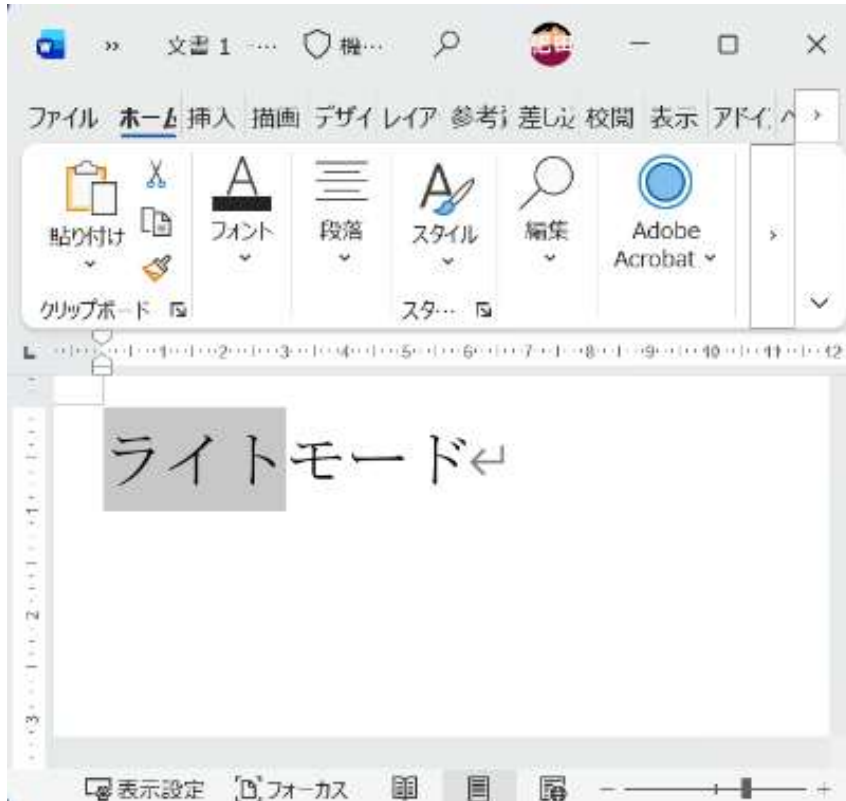
スライダーを調整すると、単語のサイズが変わります。ここで行った変更は、お使いのデバイスのほとんどのテキストに適用されます。

③のバーで設定したサイズのプレビューがここに表示されます。



# ②ライトモード／ダークモード

※操作画面は、令和8年1月28日（水）現在のものです。

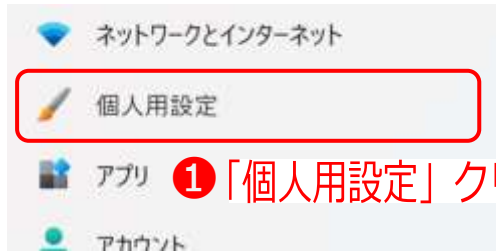


**基調となる色を変更できる**

# ② ライトモード/ダークモード

※操作画面は、令和8年1月28日（水）現在のものです。

設定  
(P.6参照)



① 「個人用設定」クリック

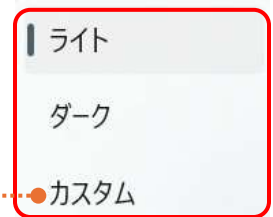


③ 「モードを選ぶ」から  
モードを選択



② 「色」をクリック

カスタム：システムとアプリで使い分ける



### ③字幕表示（ライブキャプション）

もう多く取ったりとかはしていたんですけど、だんだんやっぱ子供たちのが使い慣れてくるのが早いので、バババって操作できるようになっていて、今では授業の中で使っている。



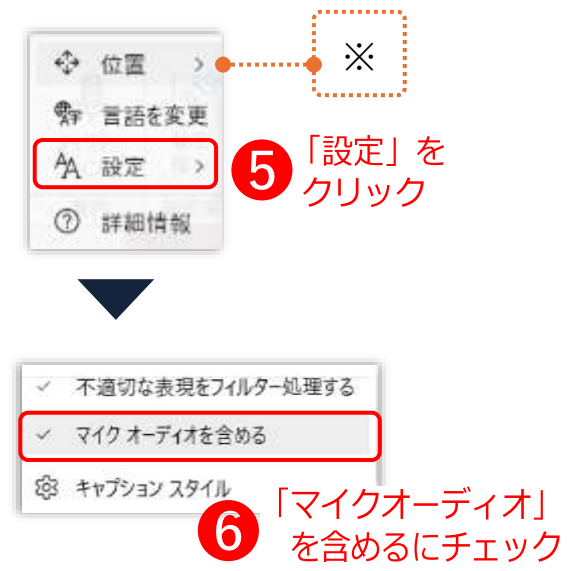
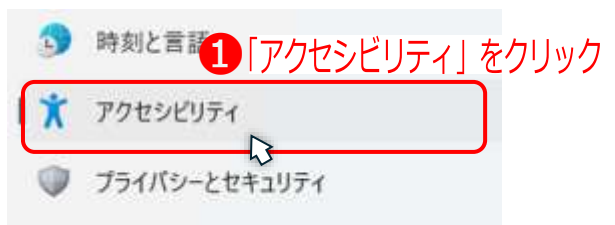
**動画の音声や話し言葉を  
文字で表示することができる**

# ③ 字幕表示 (ライブキャプション)

ショートカットキー：  
Windows + Ctrl + L

※操作画面は、令和8年1月28日(水)現在のものです。

設定 (P.6参照)



### ③ 字幕表示 (初回言語ファイルのダウンロード画面)

※操作画面は、令和8年1月28日(水)現在のものです。

「はい、続行します」をクリック

はい、続行します

いいえ、結構です



ダウンロードが開始します

言語ファイルをダウンロードしています (90%)

はい、続行します

### アクセシビリティ > 字幕

音声をテキストとして表示することで、サウンドなしでデバイスを使いやすくします。

テーマのプレビュー



ライブ キャプション  
オーディオとビデオには、画面にライブでキャプションが付けられます

オフ  へ

# ④ブラウザの読み上げ機能（Microsoft Edge）

※操作画面は、令和8年1月28日（水）現在のものです。



**端末が、文章を音声で読み上げてくれる**

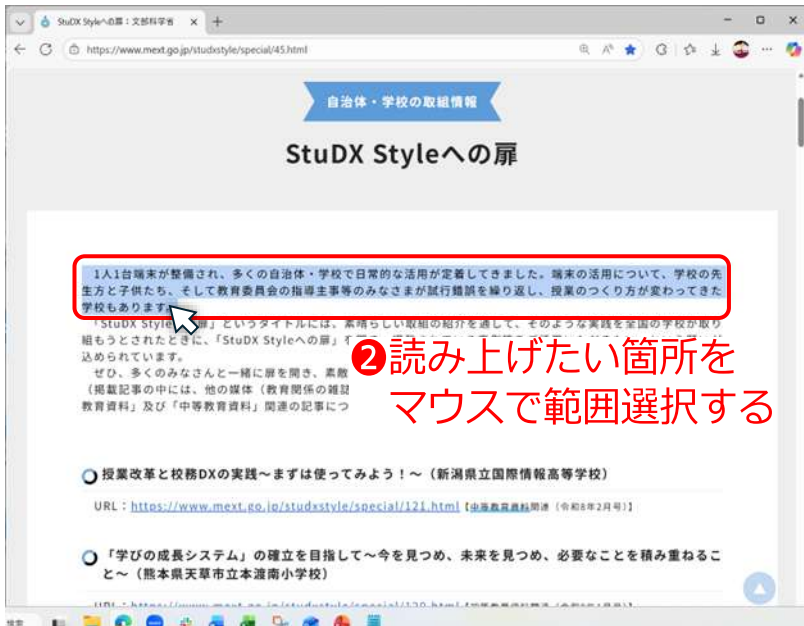
# ④ブラウザの読み上げ機能 (Microsoft Edge)

※操作画面は、令和8年1月28日（水）現在のものです。

ブラウザ (Microsoft Edge)

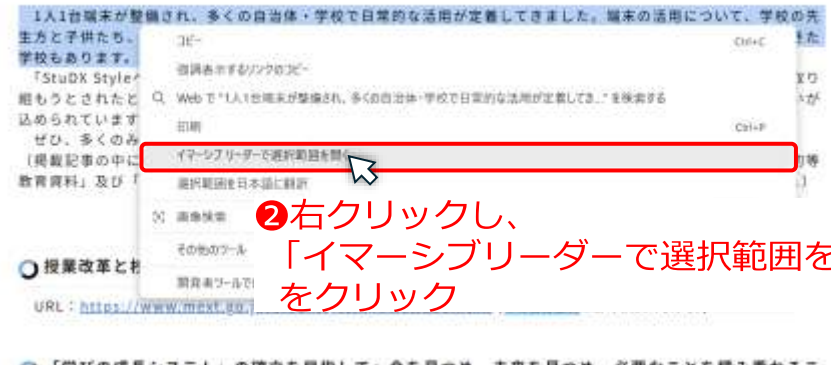
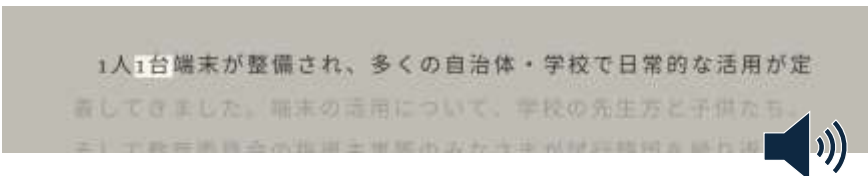


① Edgeを起動する

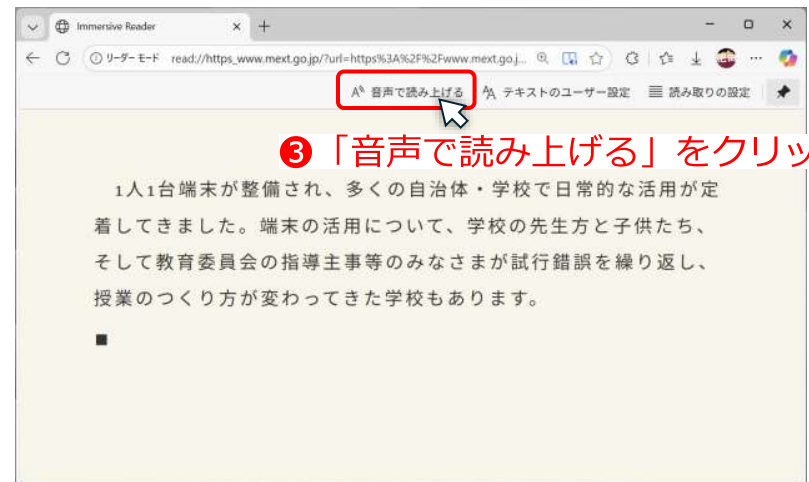


② 読み上げたい箇所を  
マウスで範囲選択する

読み上げ箇所がハイライトされて読み上げが始まる



② 右クリックし、  
「イマーシブリーダーで選択範囲を開く」  
をクリック



③ 「音声で読み上げる」をクリック

# 機能の紹介

# ⑤カラーフィルター

※操作画面は、令和8年1月28日（水）現在のものです。

## 赤緑（緑色弱、緑色覚異常）



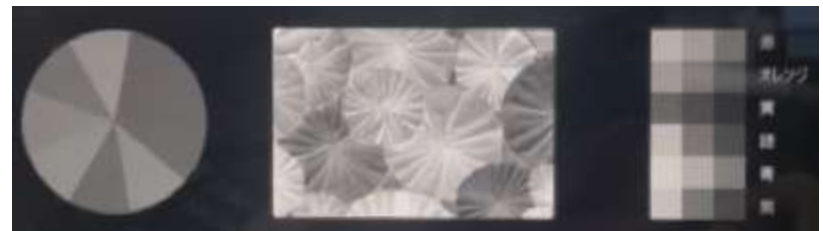
## グレースケール



## 赤緑（赤弱、赤色覚異常）



## グレースケール反転色



## 青黄（三型色覚）



## 反転色

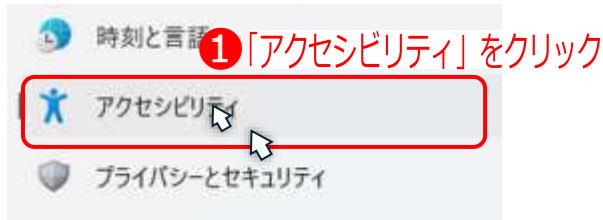


**個人に合わせて色の違いを見比べやすく設定できる**

# ⑤ カラーフィルター

※操作画面は、令和8年1月28日（水）現在のものです。

設定  
(P.6参照)



## アクセシビリティ

視覚



②「カラーフィルター」をクリック



フィルターの種類：

- 赤緑 (緑色弱、緑色覚異常)
- 赤緑 (赤弱、赤色覚異常)
- 青黄 (三型色覚)
- グレースケール
- グレースケール反転色
- 反転色

⑤ 強さ：フィルターの適用度合いの調整 (右 = 強く調整する)

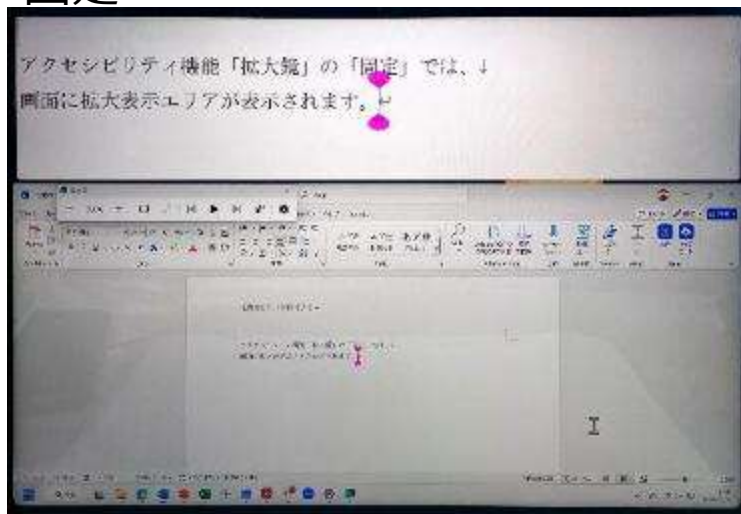
カラーブースト：色の鮮やかさの調整 (淡い色のコントラストの強度を調整)

# ⑥拡大鏡

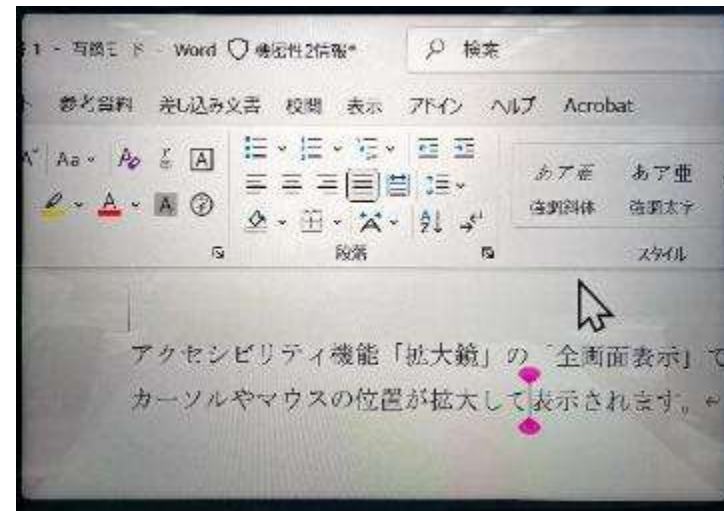
「設定」→「アクセシビリティ」→「拡大鏡」

※操作画面は、令和8年1月28日（水）現在のものです。

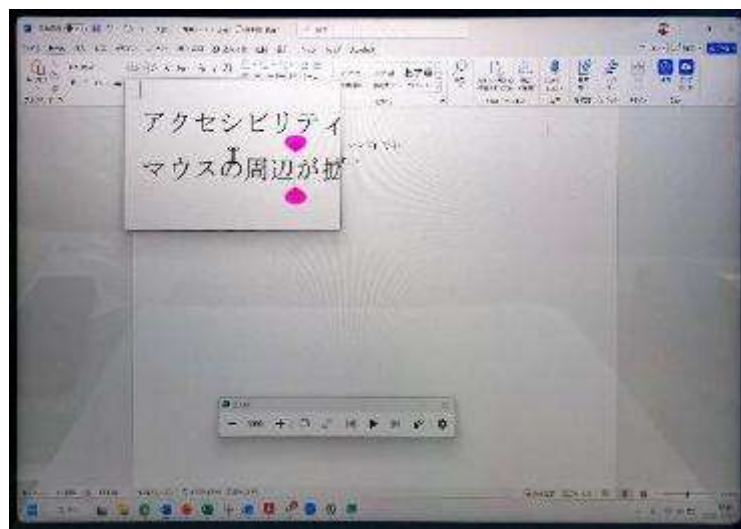
固定



全画面表示



レンズ

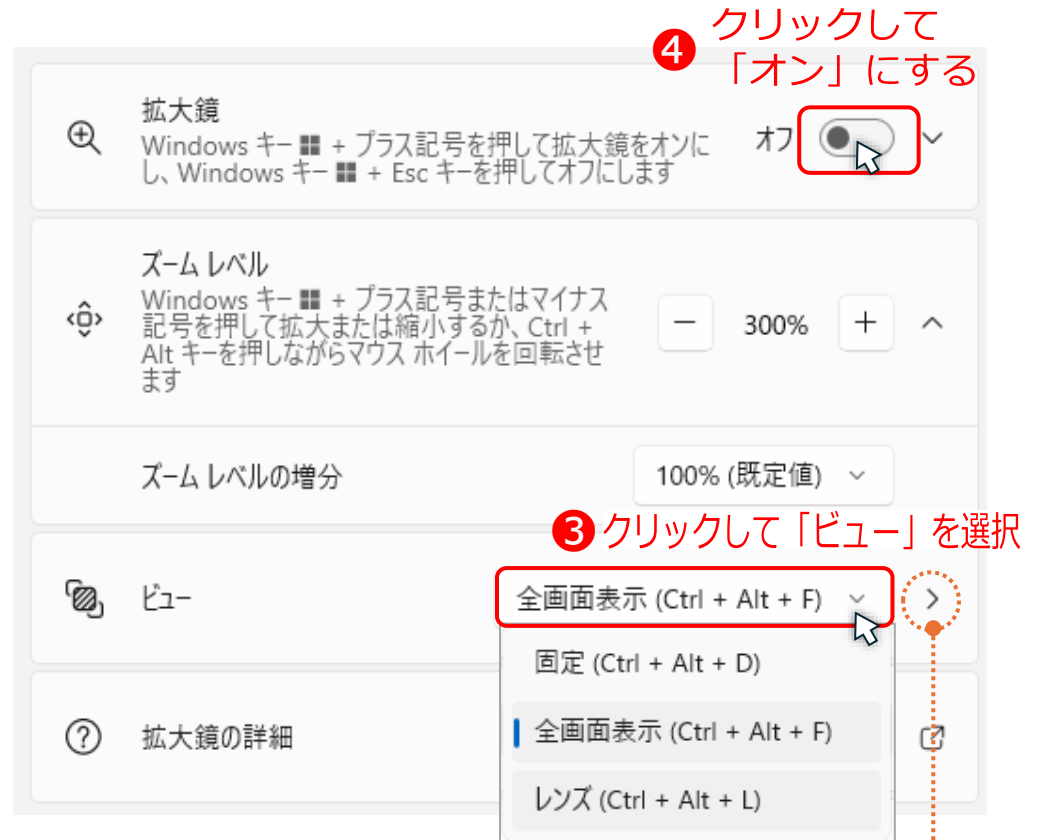
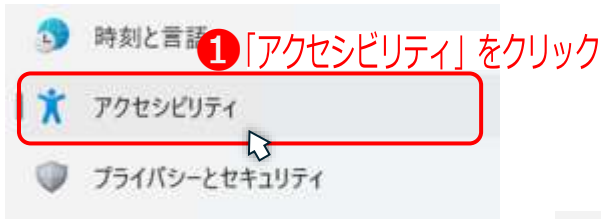


画面の一部を  
拡大して表示する

# ⑥ 拡大鏡

※操作画面は、令和8年1月28日（水）現在のものです。

設定  
(P.6参照)

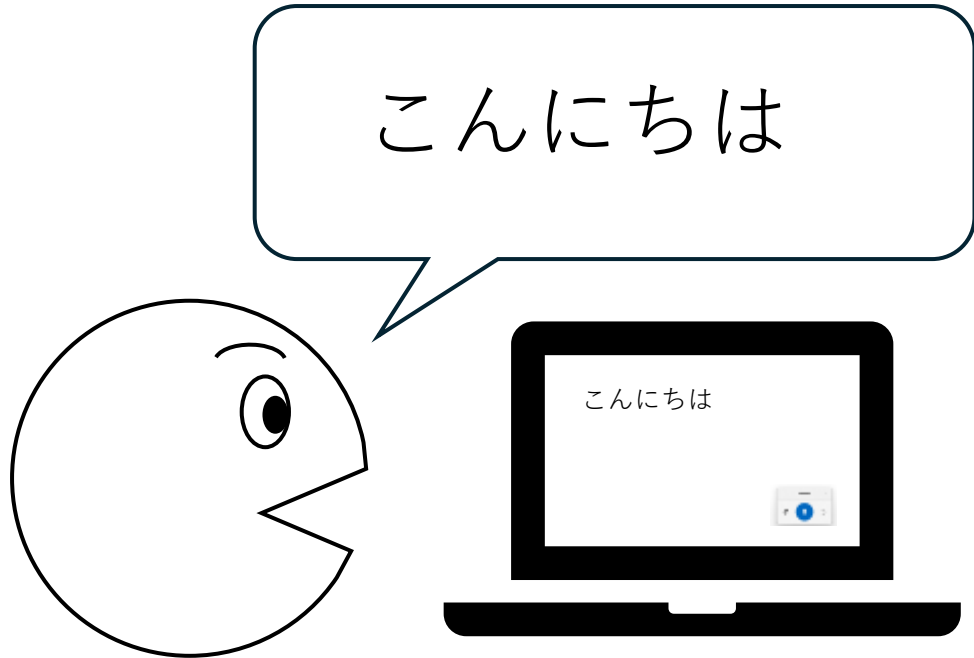
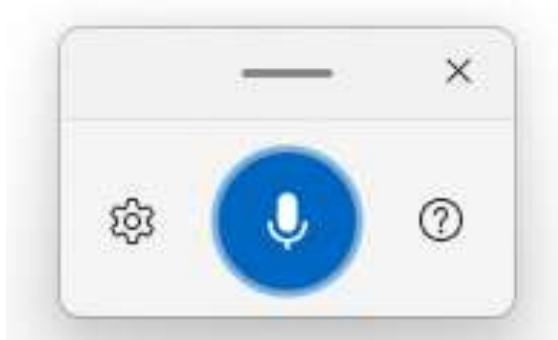


各ビューの詳細設定

# ⑦音声入力

「設定」 → 「アクセシビリティ」 → 「音声認識」 で確認可能

「Windowsキー  」 + 「H」



**音声で文字入力ができる**

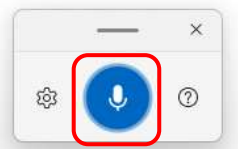
# ⑦音声入力

① 「Windowsキー」 + 「H」 で起動する

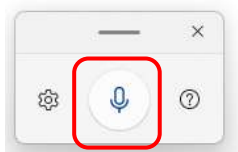


※ 文字の入力ができる箇所  
でマイクアイコンを  
押すと、音声入力の開始・  
停止ができる。

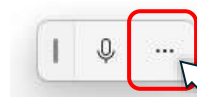
聞き取り中



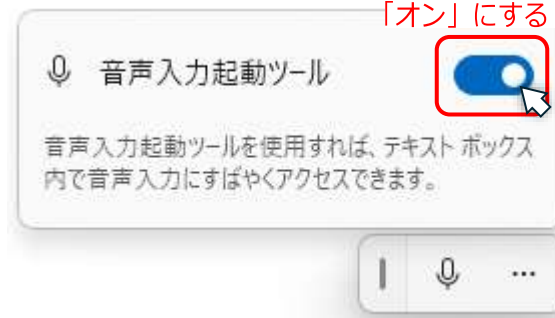
待機中



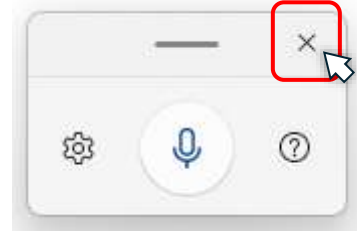
音声入力機能を駐在させる



「音声入力機能ツール」を  
「オン」にする



「×」で閉じる



テキスト入力が可能になると、  
自動で小さく現れる



# ○クイック設定の「アクセシビリティ」



**一部機能のオン／オフ切り替えができる**

# ○クイック設定の「アクセシビリティ」

※操作画面は、令和8年1月28日（水）現在のものです。



「設定」の「アクセシビリティ」画面を開く

# そのほかのアクセシビリティ機能

## コントラストテーマ（明暗の差）

- ・明暗のテーマを変更する



## スクリーンキーボード

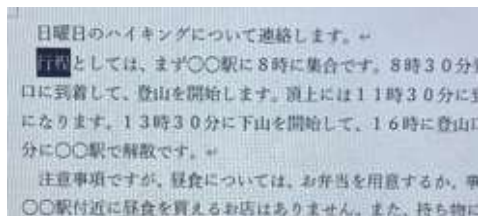
- ・画面上に仮想のキーボードを表示する。



※操作画面は、令和8年1月28日（水）現在のものです。

## 音声読み上げ（Word）

- ・アプリの読み上げ機能で読み上げる



## モノラルオーディオ設定 マウスの移動速度 ショートカットキー 通知頻度の設定

...etc.

# 参考ウェブサイト



[▼ 見ること](#) [▼ 聞くこと](#) [▼ 身体を動かすこと](#) [▼ 認識すること](#) [▼ Windows 8.1/8、Windows 7 について](#)

## Windows 11 / Windows 10

### 見ること

全盲でコンピューターの画面を全く見ることができない、弱視で画面が見づらい、一部分しか見ることができない、画面に表示されている色の区別がしにくいなど、見ることに困難がある場合、画面の表示を変更したり、音声や指など視覚以外の方法で、コンピューターの情報を得ることができます。

#### ナレーター

##### 画面の情報を読み上げる

ナレーターはWindowsやアプリなどの画面情報を読み上げる機能です。キーボードやコントローラによる操作に対応し、タッチ対応デバイスではタッチジェスチャーによる操作も可能です。

「ナレーター」は視覚的な読み上げソフトのため、Office製品などの読み上げを行う場合は、市販のスクリーンリーダー(読み上げソフトウェア)をお使いください。

[ナレーターを使う](#) [ナレーターの概要](#)

#### 点字ディスプレイ

##### スクリーンリーダーで点字ディスプレイを使用する

点字ディスプレイ機器をUSBなどでWindowsPCに接続し、ナレーターや市販のスクリーンリーダーと連携して使用することができます。

[ナレーターを点字ディスプレイで使う](#)

#### 使いやすいアプリケーションを作成する

##### アクセシビリティのための開発

Windows やアプリケーションやウェブサイトが、開発者によってよりアクセシブルに作られると、ナレーターやその他のスクリーンリーダーが正常に動きます。

[アクセシビリティのためのアプリ開発について](#)

#### 拡大鏡

##### 画面の一部や全体を拡大する

画面全体を拡大したり、一部分を拡大して見るように拡大できる「拡大鏡」機能です。

[拡大鏡を使う](#)

#### マウスポインター

##### マウスポインターを見やすくする

#### テキストカーソル

##### テキストカーソルを見やすくする

#### 文字のサイズ

##### 画面の文字やアイコンを大きくする

#### コントラスト

##### 画面のコントラストを変更する



<https://www.microsoft.com/ja-jp/enable/products/windows-default>

### 見ること

全盲でコンピューターの画面を全く見ることができない、弱視で画面が見づらい、一部分しか見ることができない、画面に表示されている色の区別がしにくいなど、見ることに困難がある場合、画面の表示を変更したり、音声や指など視覚以外の方法で、コンピューターの情報を得ることができます。

### 聞くこと

聞こえにくい、全く聞こえないという場合、コンピューターのサウンド機能を設定することができます。

### 身体を動かすこと

腕などの障碍(しょうがい)や怪我により、標準のキーボードやマウスを使用することが困難な場合、困難にあわせたキーボードやマウス、スイッチなどの機器や音声を使って、コンピューターを操作することができます。

### 認識すること

集中を阻害する要素を減らしたり、デスクトップの整理をすることで、より集中しやすい環境をWindowsで作ることができます。

**端末のアクセシビリティ機能は、  
子供の学びやすさを支えること  
につながります**

**子供自ら調整できる環境づくりを**